

社名 株式会社アイ・エス <http://is-door.com/>

■概要 地震発生時避難用子扉付玄関ドア

- 特徴
- 1.親扉が開放不可能となった時に、避難用子扉から自力で脱出・避難できる。
 - 2.避難・脱出後、避難用子扉を防犯ロックで施錠できる。
 - 3.外部障害物で扉が開かなくなる状況を防ぐ構造として、子扉は内開きである。
 - 4.対(耐)震ドア基準
 - ①JIS(日本工業規格)が規定する「面内変位惰性」→避難用子扉で対応
 - ②BL(ベターリビング)優良住宅部品の基準である「建物変形対応ドアの変形追従性」→避難用子扉で対応
 - 5.地震によりドア枠が変形した場合、面内変形で層間変位角(H2000m/m)1/60_{vad}開放力500N(50Kg)以下で開放できる。
 局変形変形で戸先側縦枠中央部12m/m上部中央部4m/m変形で500N(50Kg)以下で開放できる。

■特許番号・認定番号 特許申請中

■写真・概要図

日常では、従来の普通のドアと同様に使用できます。

